

**答** 障害児・者の悩みなどにか  
かる総合的な相談窓口については、  
その必要性は認識しており、設置  
の方法などについて検討している。

**障害者施策の拡充と負担  
軽減策**  
(日本共産党)

**問** ①原則1割の応益負担による  
負担増で、利用者が施設を退所  
したり、利用回数を減らしたり、  
施設経営を大もたら揺るがす報  
酬の激減など、深刻な問題点が明  
らかになってきた。10月からの本  
市独自の負担軽減策の努力は一定の  
評価ができるが、影響が大きすぎる  
ため、さらなる負担軽減策を求める。  
②社会福祉法人減免制度の拡充と、  
それ以外の利用額減免制度の創設  
を求める。

**答** ①障害者自立支援法による  
利用者負担は、国の動向や利用の  
実態を注視する中で、さらなる軽  
減措置の必要性も検討していく。  
②社会福祉法人減免は、社会福祉  
法人の公共性にかんがみ設けられ  
た制度で、他の事業者への拡大は  
利用実態の推移により研究する。

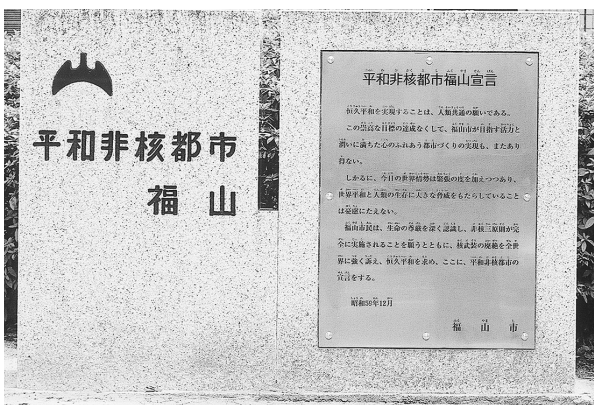
◆関連質問

・日中一時支援事業と障害程度

区分認定状況 (明政会)  
・障害者自立支援法と障害者雇  
用について (市民連合)

**市長は核兵器廃絶に全力  
を**  
(日本共産党)

**問** 今、全世界には2万700  
0発もの核兵器が保有されている。  
被爆国日本がアメリカの核の傘か  
ら離脱し、世界平和に貢献するこ  
とが求められる。市長は米国の未  
臨界核実験に対し強く抗議された。  
今後、岩国基地へのNLP基地  
の移転強化反対を表明し、瀬戸内  
海を非核の海とするために、力を  
尽くすことを求める。



平和非核都市福山宣言の碑 (本庁舎北側)

**答** 恒久平和の実現と基本的人  
権の尊重は、人類共通の願いだが、  
今なお世界各地で平和を脅かす事  
態が続く憂慮している。平和市長  
会議にも参加し、核兵器廃絶に向  
け取り組んでいる。NLP基地移  
転問題は、地元自治体から強い反  
対の声があり、十分な説明責任を  
果たすなど国の適切な対応を念願  
する。

◆関連質問  
・平和憲法を基軸にした行政施  
策を (市民連合)

**同和行政の見直しの状況と  
今後の人権行政**  
(水曜会)

**問** 同和対策にかかわる特別措  
置法の失効に伴い、本市では同和  
対策諸制度の廃止など大幅な見直  
しが図られた。大阪市では、法の  
失効後も適切な見直しが行われず問  
題となっている。本市の状況と今  
後の人権行政のあり方は。

**答** 予算は、市同和行政基本方  
針実施初年度の13年度が約12億円、  
最終年度の17年度は約1億800  
0万円、一般対策へ移行した本年  
度は約1400万円で、対前年度  
比92%減となっている。内訳は、

部落解放同盟福山市協議会への補  
助金と、経過措置としての同和奨  
学金である。今後は、本年3月に  
策定した市人権施策基本方針に基  
づき、すべての市民の人権が尊重  
される社会の実現を目指して、人  
権課題の解決に取り組む。

◆関連質問  
・平和・民主主義・人権の確立  
を (市民連合)  
・同和行政の終結を (日本共産党)

**神辺地域交流センター整  
備事業**  
(水曜会)

**問** 神辺支所は築後35年が経過  
し、老朽化が進んでいる。本年度  
は耐震診断や耐震改修設計が行わ  
れるが、進捗状況と今後のスケ  
ジュールは。

**答** 神辺支所庁舎は、合併建設  
計画に基づき、支所機能に加え、  
コミュニケーション活動や生涯学習の  
場が提供できるよう、まちづくり  
の拠点施設として改修を行うもの  
である。

現在、耐震診断を実施中で、こ  
の結果に基づき、本年度内に耐震  
補強設計と庁舎改修計画の策定を

※NLP (night landing practice) : (空母艦載機の)夜間離着陸訓練